

「笑顔と一緒に！努力・全力・協力」運動会 10月8日(日)



今年の運動会も練習期間に雨天が多く、思うように外で練習できませんでした。晴れ間を狙うように練習し、高学年の組体操では、まだ濡れているグラウンドにうつ伏せになり泥だらけになりながら技を完成させました。

当日は、朝から雨模様でしたが、PTAの本部や保体部の皆さんには「水取り」をお世話になり、何とか実施できるまでにしていただきました。開会式が始まるころには薄日も差し始め、午後には爽やかな秋晴れとなり、気持ちの良い運動会の一日になりました。

児童は、それぞれの色は団長を中心に、競技や演技に大活躍。どの種目も全力で活動する姿があふれていました。団体演技では、一生懸命練習してきた成果をしっかりと発揮しました。低学年の曲に合わせたキレのよいフラッグの動き。中学年のグッと落とした腰に力強く迫力を感じたソーラン節。高学年の集団でつくる美しい動きと感動の組体操。それぞれが自分の持つ力をしっかりと出し切りました。

特に高学年は前日準備から応援、係の仕事、出場競技と自分の役割をしっかりと果たし、自分たちの運動会を作り上げました。勝っても負けても、仲間とともに全力で行事にぶつかった経験は宝物です。今後の学校生活に活かしてほしいと思います。

また、前日準備から当日の後片付けまで、運動会の運営をしっかりと支えてくださった、PTA本部役員・保体部・生活部の皆様には、本当にお世話になり、ありがとうございました。



志楽地域敬老会！

10月1日(土)

平成29年度志楽地域敬老会が開催されました。毎年、全校児童が地域の敬老の日をお迎えになる方々に手紙を書き、地域の役員様を通じて、校区にお住いのお年寄りの皆様に送っていただきます。

また、敬老会当日には、志楽小学校の代表が出演し、敬老の日をお祝いしています。今年は、2年生の緒嶋虹紀さん・4年生の浅野紡さん・6年生の山口璃星さんが作文を発表

しました。そして3年生は運動会に向けて練習している「志楽ソーラン」を披露しました。作文や演技の後には、会場にお越しのおじいさんやおばあさんから、温かい拍手をいただきました。



「さくらこまち和楽団」 文化芸術による子供の育成事業～巡回公演～

10月16日(月)に、文化芸術による子供の育成事業(文化庁)として「さくらこまち和楽団」の皆さんによる巡回公演を開催しました。当日は、地域の皆様やみずなぎ学園、タンポポハウス、保護者の皆様などたくさんの参観者がありました。日常的にあまりなじみのない和楽器ですが、演奏が始まると、美しく



迫力のある音に引き込まれ、場内は食い入るようにステージを眺めていました。5年生は、7月に和楽団ワークショップで、わらべ歌メドレーの練習をしており、本公演でも和楽団のメンバーと一緒に出演させていただきました、とても美しい歌声を聞かせてくれました。

コンサートでは、古典的な楽曲から、児童がよく知るジブリ作品の挿入曲など、幅広いジャンルの演奏で、児童と一緒に歌うなどとても楽しいコンサートとなりました。

